



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

東

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	75,045	22.8	5,952	112.6	6,503	99.4	5,175	97.6
27年3月期第2四半期	61,091	20.7	2,799	—	3,261	—	2,619	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △609百万円(—%) 27年3月期第2四半期 6,136百万円(618.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第2四半期	円 銭 46.52	円 銭 41.18
27年3月期第2四半期	23.55	20.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第2四半期	百万円 234,813	百万円 116,352	% 49.3
27年3月期	245,456	117,836	47.7

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 115,697百万円 27年3月期 117,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 14.00
28年3月期	—	8.00			
28年3月期(予想)			—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,000	7.7	13,000	8.1	13,600	2.6	11,000	△3.9	98.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	119,944,543株	27年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	8,690,633株	27年3月期	8,712,596株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	111,244,589株	27年3月期2Q	111,239,422株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高750億45百万円(前年同期比22.8%増)、営業利益59億52百万円、経常利益65億3百万円、純利益51億75百万円となりました。

なお、10月30日付「業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

北米市場が2012年度後半から世界の工作機械の需要を牽引してきました。しかし、2014年度より緩やかな減少傾向にあり、第2四半期も続いています。これに伴い当社の受注も計画を下回る結果となりました。

中国経済には陰りがありますが、受注の落ち込みは小幅にとどまり、上期の計画を達成しました。

国内は、ユーザの稼働率の回復が進み、計画を上回る受注となりました。

以上より上期の連結受注は788億円となりました。このうち第2四半期は371億円と、第1四半期の416億円に比べ減少しました。

下期に入り、北米向け受注には回復の兆しがあります。その他の地域においても大きな需要の減少は見込んでおりません。

第2四半期における報告セグメント別の受注状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成しています。詳細については9ページを参照ください)

セグメントⅠ（「個別」および国内連結子会社）

国内需要の回復が続くなか、政府の施策の効果が加わったことで期初の計画を上回りました。

第3四半期は受注額がやや減少すると見えています。

しかし、ユーザ設備の老朽化が進んでいることと高い稼働状況から、需要は上向くと考えます。

セグメントⅡ（MAKINO ASIA PTE LTD）

中国経済の減速に伴い、工作機械需要も減少の傾向にあります。

しかし、高品質、高効率の製品に限ればユーザの設備投資には底堅さが見られます。

当社は営業体制の強化を継続しています。

セグメントⅢ（MAKINO INC.）

北米の景気は順調であるにもかかわらず、工作機械の需要は伸び悩みました。北米における産業構造の変化に伴い、客先企業の合併・統合による投資計画の見直しが続いたことが一つの理由と考えます。

第2四半期を境に、継続していた引合いも具体化しています。

第3四半期以降は受注が回復すると見込んでいます。

セグメントⅣ（MAKINO Europe GmbH）

当社受注は低調に推移しました。

ウクライナ問題など、複雑な政治事情が工作機械需要の回復に影響しています。

各地域の営業活動を充実させて、受注回復を図ります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ106億43百万円減少し、2,348億13百万円となりました。主な増減としては受取手形及び売掛金93億25百万円の減少、投資有価証券65億88百万円の減少、棚卸資産29億12百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、支払手形及び買掛金26億50百万円の減少、繰延税金負債20億51百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ91億60百万円減少し、1,184億60百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金42億85百万円の増加、その他有価証券評価差額金44億85百万円の減少、為替換算調整勘定14億68百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ14億83百万円減少し、1,163億52百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回公表値（平成27年4月30日公表）を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業
分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第
1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金
として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、
第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額
の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、
四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更
を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表
の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株
式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結
範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して
生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しており
ます。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業
分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来
にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,008	46,269
受取手形及び売掛金	45,803	36,478
有価証券	1,005	1,001
商品及び製品	20,239	20,519
仕掛品	12,118	12,571
原材料及び貯蔵品	24,695	26,874
繰延税金資産	3,445	3,356
その他	5,214	4,139
貸倒引当金	△1,030	△890
流動資産合計	154,500	150,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,565	28,790
機械装置及び運搬具（純額）	7,231	7,251
工具、器具及び備品（純額）	3,304	3,595
土地	16,767	17,290
リース資産（純額）	1,193	1,192
建設仮勘定	1,851	1,696
有形固定資産合計	58,914	59,816
無形固定資産		
その他	1,800	1,812
無形固定資産合計	1,800	1,812
投資その他の資産		
投資有価証券	24,669	18,081
長期貸付金	526	477
繰延税金資産	1,987	1,919
退職給付に係る資産	464	394
その他	3,013	2,373
貸倒引当金	△420	△383
投資その他の資産合計	30,240	22,863
固定資産合計	90,956	84,492
資産合計	245,456	234,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,372	24,722
短期借入金	8,071	8,351
1年内返済予定の長期借入金	3,908	2,954
リース債務	283	287
未払法人税等	1,706	1,263
その他	22,634	18,608
流動負債合計	63,976	56,188
固定負債		
社債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	11,980
長期借入金	28,219	29,017
リース債務	1,197	1,178
繰延税金負債	6,689	4,637
役員退職慰労引当金	52	56
退職給付に係る負債	3,367	3,195
その他	2,117	2,206
固定負債合計	63,643	62,272
負債合計	127,620	118,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,602
利益剰余金	54,866	59,151
自己株式	△4,794	△4,783
株主資本合計	101,930	106,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,811	9,325
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	4,269	2,800
退職給付に係る調整累計額	△2,814	△2,662
その他の包括利益累計額合計	15,261	9,463
非支配株主持分	644	655
純資産合計	117,836	116,352
負債純資産合計	245,456	234,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	61,091	75,045
売上原価	42,459	52,259
売上総利益	18,631	22,785
販売費及び一般管理費	15,831	16,833
営業利益	2,799	5,952
営業外収益		
受取利息及び配当金	159	420
受取賃貸料	116	117
為替差益	328	-
その他	236	423
営業外収益合計	841	962
営業外費用		
支払利息	305	246
為替差損	-	46
その他	74	118
営業外費用合計	379	411
経常利益	3,261	6,503
特別利益		
固定資産売却益	44	22
投資有価証券売却益	-	33
特別利益合計	44	56
特別損失		
固定資産除却損	9	32
特別損失合計	9	32
税金等調整前四半期純利益	3,296	6,526
法人税等	659	1,337
四半期純利益	2,636	5,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,619	5,175

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,636	5,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,115	△4,487
繰延ヘッジ損益	16	4
為替換算調整勘定	2,391	△1,468
退職給付に係る調整額	△22	152
その他の包括利益合計	3,500	△5,799
四半期包括利益	6,136	△609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,111	△622
非支配株主に係る四半期包括利益	24	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,296	6,526
減価償却費	2,400	2,718
のれん償却額	△11	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	△178
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△27	△41
受取利息及び受取配当金	△159	△420
支払利息	305	246
為替差損益(△は益)	△26	7
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△33
有形固定資産売却損益(△は益)	△44	△22
有形固定資産除却損	9	32
売上債権の増減額(△は増加)	5,757	8,992
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,899	△3,186
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,299	△2,285
その他	620	△2,837
小計	1,930	9,523
利息及び配当金の受取額	160	414
利息の支払額	△307	△239
法人税等の支払額	△755	△1,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,026	7,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	-	500
有形固定資産の取得による支出	△2,851	△3,611
有形固定資産の売却による収入	135	176
投資有価証券の売却による収入	1	49
その他	△194	506
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,908	△2,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,358	273
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△196	△154
長期借入れによる収入	-	1,500
長期借入金の返済による支出	△79	△1,702
自己株式の取得による支出	△5	△2
配当金の支払額	△555	△887
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	520	△975
現金及び現金同等物に係る換算差額	941	△756
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△420	3,759
現金及び現金同等物の期首残高	42,638	42,232
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,218	45,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ Hamburg) が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	19,364	15,315	20,145	6,265	61,091
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,518	5,080	138	87	28,825
計	42,883	20,396	20,283	6,353	89,916
セグメント利益	2,163	1,331	353	54	3,903

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	3,903
未実現利益の消去他	△1,103
四半期連結損益計算書の営業利益	2,799

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	24,637	22,057	21,416	6,932	75,045
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,902	4,746	277	63	29,989
計	49,540	26,804	21,694	6,996	105,035
セグメント利益	4,001	1,713	633	161	6,509

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	6,509
未実現利益の消去他	△557
四半期連結損益計算書の営業利益	5,952

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	28,871	36.6	+8.9
II	22,582	28.7	+30.3
III	22,447	28.5	△8.3
IV	4,918	6.2	△26.4
合計	78,819	100.0	+5.1

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 平成27年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	24,025	44.5	+5.9
II	13,159	24.4	+21.4
III	12,488	23.2	△21.1
IV	4,279	7.9	△29.8
合計	53,953	100.0	△2.7

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	24,637	32.8	+27.2
II	22,057	29.4	+44.0
III	21,416	28.6	+6.3
IV	6,932	9.2	+10.7
合計	75,045	100.0	+22.8

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。